

## 職員自己評価集計結果

実施期間 令和8年1月19日(月)～令和8年1月23日(金)

実施職員 7人

**【評価基準】**

4：十分達成している 3：達成している 2：あまり達成されていない 1：ほとんど達成されていない

### 1 教育活動

計画の概要		
<教育活動の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール）> ✓ 建学の精神に基づき、社会に貢献しうる調理師の育成を目指す		
<計画の概要（項目・取組の要約）> ✓ 即戦力を意識したカリキュラムの充実 ✓ インターンシップの実施 ✓ 学生レストラン「メランジェ」の実施		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
即戦力を意識したカリキュラムの充実	✓ 西洋・中華・日本料理の基礎から応用までの調理実習と高度調理実習の実施 ✓ レストランプロデュース・カップリングカフェ&リカー・フードサービス実習・接客作法Ⅱの充実 ✓ 資格取得(カフェリエーター・介護食士・サービス接遇・色彩) ✓ 調理関連学習(テーブルマナー・テーブルセッティング・シュガーデコレーション・介護食士3級) ✓ 卒業生講師の積極的な採用	<b>3.6</b>
インターンシップの実施	✓ 1年生春期休暇中7日間・2年生夏期休暇中15日間 ✓ 学生が自主的に計画し実施できるような体制を作り、就職への足掛かりとする	<b>3.8</b>
学生レストランの実施	✓ 年6回の実施と充実 ✓ フードサービス実習と集団給食実習の充実	<b>4.0</b>

**【課題・今後の改善策・特記事項など】**

○知名度の高いホテルの企業説明会実施によりインターンシップと就職先の幅が広がった。

### 2 教学組織の新設・募集停止・改組・定員管理等

計画の概要		
<教育活動の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）> ✓ 学則変更による募集定員減の周知		
<計画の概要（項目・取組の要約）> 令和7(2025)年4月1日付け学則変更により募集定員減		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
募集定員減	✓ 令和7(2025)年4月1日付け学則変更 ✓ 学生募集要項の変更(定員40人を30人に変更) ✓ ホームページ等での周知	<b>3.6</b>

**【課題・今後の改善策・特記事項など】**

○定員減の変更により、修学支援制度が引き続き受けられるようになり、良かった。

### 3 学生の支援活動

計画の概要		
<b>&lt;支援活動の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ 学生が将来の目標に向かって、充実した学生生活を送る		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> ✓ 学習に関する支援は「5」教育活動の取組」を実施していく。 ✓ 経済的な支援、就職支援、悩みや相談・生活支援などは、関係機関と連携し、家庭と情報を共有しながら丁寧にサポートしていく。		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
経済的支援	✓ 修学支援新制度・学生サポート制度の周知と適切な対応 ✓ アルバイト先の紹介	3.6
悩みや生活支援	✓ スクールカウンセラー・生活相談員と連携し、家庭や関係機関と情報を共有 ✓ 面談週間の設定	3.4
就職支援	✓ 求人票などの情報提供とタイムリーな面接指導 ✓ 講師・卒業生との連携 ✓ 新規就職先の開拓、企業奨学金の新規開設準備	3.5
留学生対応	✓ 日本語学習のサポート体制 ✓ 特定技能試験合格サポートと就職支援 ✓ アルバイト先の紹介	3.2
家庭との連携	✓ 1年保護者会の実施 ✓ 学生レストランへの招待 ✓ 卒業記念食事会への招待 ✓ 電話連絡およびプリント配布による情報共有	4.0

#### 【課題・今後の改善策・特記事項など】

- 日本語学習のサポートは専門科目の勉強をしながらでは難しい。入学前に最低でもN3レベルは必要。
- 「1 教育活動」の企業説明会による就職先の幅の広がりによって、特定技能による留学生の就職決定につながった。
- メランジェへの保護者参加が増が顕著だった。

### 4 学生募集・広報活動

計画の概要		
<b>&lt;募集・広報の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ 募集定員の30人を確保する。		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> ✓ 魅力的で効果的な情報発信に努める。 ✓ 魅力あるオープンキャンパスの開催と効果的な周知活動を展開する。 ✓ 高校生体験入学や高校生料理コンテストの開催		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
情報発信	✓ ホームページの更新・Instagramの更新 ✓ 進路ガイダンス・高校訪問 ✓ ポスター掲示(オープンキャンパス案内) ✓ 路線バスでの車内アナウンス継続 ✓ テレビ局や新聞社への取材依頼 ✓ 地域行事への参加	3.8
オープンキャンパス	✓ 年8回実施 ✓ 高校生の参加者数の目標80人(高校3年生は60人)以上 ✓ 案内用ポスターやチラシの作成と配布	3.6
体験入学および高校生料理コンテスト等	✓ 体験入学の受入れ(年間4校以上) ✓ 高校生料理コンテスト開催 ✓ 小学生料理教室開催	3.8
指定校推薦制度	✓ 指定校の見直し	

#### 【課題・今後の改善策・特記事項など】

- Instagram、路線バスでの車内アナウンスがメランジェへの来店につながった。

## 5 教職員の人材開発 (FD・SD)

計画の概要		
<人材開発の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）> ✓ 建学の精神をベースとした魅力的な教育活動を展開できる教職員チームをつくる。		
<計画の概要（項目・取組の要約）> 各種研修会への参加と校内研修会の実施		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
研修会への参加	✓ 長期休業を利用した研修会への参加 ✓ 実習時に残った食材を利用したレシピの開発 ✓ 全国調理師養成施設協会関連の研修会 ✓ 全国調理職業訓練協会関連の研修会 ✓ 地元企業・団体による研修会	3.2
校内研修会	✓ 教育・生活指導に関する研修会 ✓ 参加した外部研修会の報告会	3.0

## 6 ステークホルダーとの連携強化

計画の概要		
<連携強化の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）> ✓ ステークホルダーとの連携強化により相互の信頼関係を築き、充実した教育活動と学生支援活動を実践する。		
<計画の概要（項目・取組の要約）> 保護者・同窓会・地域社会・歯科医師会・関係団体等それぞれとの行事や会議などの様々な取組を一つ一つ丁寧に実施していくことで信頼関係を構築する。		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
同窓会(卒業生)との連携強化	✓ 九文学園 80 周年行事に向けた同窓会役員会の開催 ✓ 同窓会連絡網の確認と整備 ✓ 設備の補充および新設への協力体制作り	2.8
保護者との連携強化	✓ 1 年保護者会の実施 ✓ 学生レストランへの招待 ✓ 卒業記念食事会への招待 ✓ 電話連絡およびプリント配布による情報共有	3.8
全日本司厨士協会等との連携強化	✓ 全日本司厨士協会との連携 ✓ 全国調理師養成施設協会との連携 ✓ 全国調理職業訓練協会との連携	3.4
地域社会および関係団体との連携強化	✓ 南地区自治協議会および藤原町 2 組との連携 ✓ 小学生料理教室開催 ✓ 木風小学校生の町中探検隊の受入れ ✓ 地域行事および関係団体行事への参加およびサポート	3.8

### 【課題・今後の改善策・特記事項など】

- 同窓会対応は手が回らないのが現状。
- 遅刻・欠席する学生が多く、例年より保護者への連絡が密となっている。

## 7 学園内の連携促進

計画の概要		
<b>&lt;連携の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ 学園内の連携促進により、教育活動と学生支援活動の充実を図る。		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> ✓ 学園内の様々な連絡会議や行事への積極的な参加と協力をする。 ✓ 本校の情報を学内に情報発信し理解と協力を得る。		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
(1) 九文高校体験入学および進学ガイダンス	✓ 九文高校生の体験入学 ✓ 九文高校進学ガイダンスでの学校紹介 ✓ 九文高校オープンスクールでの保護者への説明	3.6
茶道大会	✓ 茶道大会をはじめとする各部門の茶道関係行事への参加	4.0
調査研究依頼	✓ 調査研究アンケート依頼への協力	4.0
各種連絡会議	✓ 学園責任者連絡会、事務局長会、学園募集担当者会、SDGs 担当者会等	4.0
歯科衛生士学院との連携	✓ 学園祭の共同開催 ✓ 学院生の調理実習(1・2年生、年に2回ずつ) ✓ 火災避難訓練の合同実施 ✓ 集団給食実習への食事注文協力依頼	4.0

### 【課題・今後の改善策・特記事項など】

○薬学部のアンケートは、学生全員に協力を呼びかけ100%回答している。

## 8 SDGs の推進

計画の概要		
<b>&lt;SDGs 推進の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ 調理師の立場から、食物ロスを減らす、地産地消、食育活動など SDGs 推進活動を展開する。		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> ✓ 名切 SDGs フェスティバルに参加することで、学生の SDGs に対する意識付けが出来ると同時に、参加者に食物ロスを減らすことの大切さや地産地消の推進などを考えてもらう。 ✓ 日々の調理実習も SDGs 推進に繋げた実習にする。		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
名切 SDGs フェスティバル	✓ テーマ「もったいないからおいしに九文調理 2025」 ✓ 内容は、地元でとれたおいしい規格外の食材を利用して、様々な食品を作って販売する ✓ 趣旨は、食物ロス減少活動および地産地消の推進	4.0
食物ロス減少活動 地産地消の推進	✓ 実習時に残った食材を利用したレシピの開発 ✓ 地元食材を利用した調理実習	3.8
地域行事への参加	✓ 地域行事や関連団体行事への参加 ✓ 地域清掃活動	3.2
ペットボトルキャップ回収	✓ ペットボトルキャップを回収しワクチンに交換する	

## 9 管理運営と業務・経費効率化

計画の概要		
<b>&lt;管理運営と効率化の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ 管理運営と業務・経費効率化により、健全な学校経営を実行していくことで、地域社会の信頼と社会貢献度の向上に繋げる。		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> ✓ 予算の適切な執行および補助金制度の活用 ✓ 情報セキュリティポリシーの徹底と紙媒体とデジタルデータの整理 ✓ 働き方等の労務管理の改善		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
予算の適切な執行および省エネ推進活動	✓ 中期計画に則した予算編成と適切な執行 ✓ 常に支出の見直しを図るとともに省エネ推進活動を行う	3.8
補助金制度の活用	✓ 各種補助金制度の積極的活用	
規程・規則の適切な運用	✓ 規則・規程および文書処理の適切な管理と運用 ✓ 規則・規程の確認および見直しと整備	3.4
情報セキュリティマネジメント	✓ 情報資産管理台帳の確認および見直しと整備 ✓ 情報セキュリティポリシーの周知徹底	3.4

## 10 施設・設備・システム等の環境整備

計画の概要		
<b>&lt;環境整備の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ 学生が安全に安心して教育活動および学校生活をおくり、職員も業務に専念できるよう施設設備システム等の環境整備を行う。		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> ✓ 安全第一主義で施設設備の点検を行う。 ✓ 異常または不安箇所が出た場合は、専門業者と連絡をとり早急に対応する。また急を要しない場合には中長期的に修繕・修理・更新等の計画を立て実行する。		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
施設設備の定期点検	✓ 消防立ち入り検査、貯水槽清掃点検、消防設備点検、電気設備年次点検等 ✓ 消防設備自主点検(年2回)	4.0
修繕・修理計画	✓ 使用年数に応じた修繕・修繕・更新計画 ✓ 施設設備について、専門業者との情報交換 ✓ ICT 環境整備(WiFi 環境整備)計画	
清掃・環境美化活動	✓ 日々の清掃、始業日終業日の清掃、行事ごとの清掃 ✓ 季節に応じた環境美化活動	3.8

### 【課題・今後の改善策・特記事項など】

○環境美化の一環としてラッピングの授業での作品を展示した。

## 11 点検評価

計画の概要		
<b>&lt;点検評価の目的（最終的に達成したいことと年度内のゴール等）&gt;</b> ✓ PDCA サイクルを実行することで、組織力を向上し、学生・保護者・地域からの信頼を得ることに繋げる。		
<b>&lt;計画の概要（項目・取組の要約）&gt;</b> 学生や職員の自己評価に基づき、学校関係者評価委員会を開催し学校関係者評価委員に評価をお願いする。その評価は、ホームページ等を通して公表し、次年度の事業計画等に活かす。		
項目名・取組名	具体的取組・目標	評価
学校関係者評価委員会	✓ 委員を5名委嘱する ✓ 年2回(8月と2月)に開催する ✓ 2月の会議終了後に評価表を提出してもらう ✓ 評価は、本年度の事業報告書と次年度の事業計画書に反映する	4.0
自己評価	✓ 学生自己評価の実施(12月上旬) ✓ 職員自己評価の実施(12月下旬)	3.8
学事振興課への報告	✓ 3月上旬に報告書を提出する	4.0
ホームページ掲載	✓ 3月下旬に本校ホームページに掲載する	4.0